

3 陳情第 18 号

3 陳情 第 18 号	パンデミックに潜在看護師を活用すべきと厚生労働省に意見書を提出することに関する陳情
付託委員会	福祉健康委員会
受理及び付託 年 月 日	令和3年5月27日受理、令和3年6月11日付託
陳情者	愛知県安城市 _____ _____ 代表 _____

(要 旨)

新宿区議会において、パンデミックに潜在看護師を活用するため、自衛隊の即応予備自衛官制度を参考とした、都道府県単位の組織を求める意見書を厚生労働省に提出してください。

(理 由)

国内には、潜在看護師が約70万人います。このため、都道府県単位の、自衛隊の即応予備自衛官制度を参考にした組織を創設することを求めます。また、即応予備自衛官制度の中に重要な5項目（役割、応招義務、教育訓練、採用対象者、処遇）があります。

この5項目の中の、応招義務は、保健師助産師看護師法の制度では、看護師には応招義務はありません。新組織を創設するにあたり考慮すべき点です。

今後再び起こりうる自然災害、パンデミックに対応する為、都道府県単位の新組織の制度設計を早急に行うように、新宿区議会は意見書を厚生労働省に提出してください。